



関西国際大学
グローバル学部グローバル学科
登録日本語教員養成課程

○沿革と概要

関西国際大学における日本語教師養成は、2012年に教育学部英語教育学科に設置されました。現在は、本学グローバル学部で同養成課程を履修することができます。この課程の修了者は、国内の日本語学校はもちろん、ベトナム、ミャンマー、ウズベキスタンなどで日本語教師として活躍しています。2024年度には登録日本語教員養成課程として認定され、2025年度より新制度での受講学生を受け入れています。関西国際大学のグローバル学部には多くの留学生が在籍しており、多国籍の学生と日常的に協働しながら、日本語教師としての知識、スキルを高めることができます。

○受講資格・定員

関西国際大学のグローバル学部には、三つの専攻がありますが、このうち日本語・日本文化専攻の学生を主たる受講対象としています（同学部・専攻に属さない学生であっても、日本語教師課程で指定された科目・単位数を満たすことで課程を修了することは可能です）。

○課程修了要件

養成課程の修了には、必修科目（日本語教育事情、日本語コミュニケーション、日本語教授法、日本語の構造Ⅰ・Ⅱなど）20単位と、選

択必修科目（日本文化論、日本文学、日本語教育にかかわるコーオペ・プログラムⅡまたはサービラーニングⅡなど）10単位を習得する必要があります。



○課程授業の一例

日本語教員課程科目は全学共通の基盤教育科目とグローバル学部の専門教育科目に位置づけられており、すべて卒業に必要な単位として履修することが可能です。例えば、グローバル学部で提供する日本語教育に関わるサービラーニングでは、日本語学校やJICA等での日本語教授のサポートに携わったり、実際に自分たちで授業案を作成し、授業の一部を担ったりします。また基盤教育科目として開講される日本文化論や日本文学では、日本の伝統文化から古典から近代までの文学などを幅広く学びます。



○学習支援体制

関西国際大学の学修支援センターは、1998年4月の開学と同時に日本で初めての学習支援センターとして創設されました。学修支援チューターを中心に、教員、学生が一体となって、多様な学生一人ひとりに応じたきめ細やかな指導・支援を行っています。



○課程修了と進路

2012年からはじまった本学の日本語教師養成の修了者は、国内外の日本語学校、JICAの青年海外協力隊、大学院進学など様々な方面で日本語教育に携わっています。中高での英語教員として、留学生、外国にルーツを持つ生徒の支援に、養成課程の修了の経験を活かしている卒業生も少なくありません。



○関西国際大学の養成課程について知るには
関西国際大学グローバル学部のHPをご覧ください (<https://www.kuins.ac.jp/global/>)

